

事務局ニュース07-NO.05 2007.9.8 埼玉県学童保育連絡協議会

〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町4-1005

048-644-1571 FAX 048-644-1572

http://www.geocities.jp/saitama_gakudou/ Eメール gakudoust@yahoo.co.jp

【郵便振替】00160-7-93727 埼玉県学童保育連絡協議会

11月10日・11日の全国研究集会・東京開催にすべての学童保育から複数参加できるよう準備しましょう！

報 告 事 項

1. 埼玉県の動き

(1) 県知事選挙 上田清司知事が再選されました

8月26日投票で埼玉県知事選挙が行われ、現職の上田清司氏が当選しました。

県連協が行った公開アンケートに対して上田氏は、以下のように回答しました。これを足がかりにこの秋の来年度予算要望を届けていきたいと思えます。

平成16年3月には全国に先駆けて「放課後児童クラブ運営基準」を定め、放課後児童クラブの保育内容の向上に努めており、学童保育先進県として全国的に評価されています。放課後児童クラブは、働きながら子育てしている方々にとってもまた子どもたちの安全で安心な場としても、なくてはならない重要な事業です。大変厳しい財政事情ではありますが、「選択と集中の観点から、必要な予算措置はしっかり取り組みたいと思えます。

(2) 県放課後児童クラブ指導員研修会(指導員学校)を開催します

10月7日(日) 於埼玉県立大学

市町村から各学童保育に「開催要項」が届いているかと思えます。届いていない場合は、県連協までご連絡下さい。

2. 国の動き 厚生労働省が概算要求を発表

8月29日、厚生労働省の来年度の概算要求が発表されました。

総額187.7億円(今年度の158.5億円と比べて29.2億円増)です。

障害児を受け入れている学童保育への加算の改善 長期休業期間などに一日8時間以上開設したクラブへの加算を創設 「児童厚生施設整備費」(施設を建てる場合の補助)を「社会福祉法人または民法第34条の規定により設立された法人(NPO法人は対象となりません)」も

補助の対象とする 「放課後子ども環境整備等事業」(既存施設の改修や設備の整備への補助)は、「社会福祉法人その他の者」も補助の対象とする(「その他の者」には、個人、父母会やNPO法人なども含)等の改善を要望しています。

*詳しくは、別添の第2回県代表委員会資料の『全国運営委員会ニュース』をご参照下さい
以下の厚生労働省のホームページにも概要が掲載されています。

<http://www.mhlw.go.jp/wp/yosan/yosan/08gaisan/index.html>

お知らせ・お願い

1, 全国学童保育研究集会(11月10日~11日、於東京都)へ保護者複数+指導員全員の参加を目標に!

全体会は、松崎運之助氏(元夜間中学教師)必見ものです。2日目の分科会は、全国レベルの実践と運動が学べる場です。そして今年の開催地は、お隣の東京です。

学童保育をめぐっては学童保育の役割をあいまい化する中身を持つ「放課後子どもプラン」が今年度からスタートしました。一方で厚生労働省は、学童保育についての「ガイドライン」を策定中です。この大事な時期に全国の仲間と学び交流しに出かけましょう。各学童保育、連絡協議会で保護者複数+指導員全員+連絡協議会役員複数などの目標を討議してください。

チラシを再度、添付しました。また、参加申し込みには専用フォーマット(エクセルファイル)がご利用になれます。下記からダウンロードできます。

<http://www.gakuho-tokyo.jp/zenkoku-no42/42zenkokuken-mousikomi.xls>

2, 実践交流会プレ学習会を開催します

10月3日(水)9:20開場 於さいたま市与野本町産業文化センター

今年度の実践交流会は3月9日(日)嵐山・国立女性教育会館にて開催されます。実践交流会を充実したものとするために、昨年度に引き続き、「プレ学習会」を開催します。事前の参加申し込みは必要ありません。

テーマ「実践者にとって実践記録と実践検討の意義~どう綴るか?どう検討するか?も含めて」

講師 竹沢清氏(元愛知県ろう学校教師)

参加費 県指連協会員は無料 非会員は300円

*オプション学習会「竹沢先生と一緒に実践レポートを討議・検討する学習会」を開きます。

10月2日(火)19:00開場 19:30開始 於さいたま市民会館おおみや

せっかく竹沢先生が遠く(愛知県)からいらっしゃるということで、前夜、標記の学習会を企画しました。1本の実践レポートを竹沢先生も含めて討議・検討する形態の学習会です。

参加を希望される方は、事前にレポートをお届けする関係で、県連協事務局まで必ずご連絡下さい。FAXないしメールにて、氏名と住所を教えてください。

参加費300円(会場費とレポート郵送料実費)を当日いただきます。